



グリーンヴィティ コミュニケーションズが、
HomePlug Green PHY と ZigBee®搭載の、
世界初となるシステムオンチップを発表。

Hybrii®ファミリーシングルチップは、電力線通信と無線通信を併せ持ち、
スマートエネルギーと電気自動車向けに、
ホームエリアネットワークソリューションを提供します。

ミルピタス、カリフォルニア、米国 – 2012年8月7日

[Greenvity® Communications](#) が、電力線通信 (PLC) と無線通信をシングルチップに集積した、世界初のハイブリッド システムオンチップ (SoC) ファミリーの発売を開始します。 グリーンヴィティの Hybrii (ハイブリー) ®チップファミリーは、国際規格となっている **HomePlug Green PHY** (ホームプラググリーンファイ)と **ZigBee®**の両方を同時にサポートし、家とビルのようなエネルギー管理と電気自動車用途向けに、堅牢且つインテリジェントな接続を可能にします。 最初の [Hybrii](#) ファミリーは、産業・民生の両用途に使える、スマートグリッド、スマートエネルギー 管理向けの **Hybrii-XL** チップ、及び厳しい高温条件でも使用可能な、**Hybrii-PLC** チップです。

Hybrii-XL は、PLC と **ZigBee** 通信の、両機能を統合したスマートグリッド製品の開発を容易に可能にする、初めてのものとなります。 従来のアプローチでは、両方の規格をサポートする為には、複数のチップと複数のボードが必要となりますが、シングルチップソリューション故に、ひとつのチップとひとつのボードで可能となり、費用と電力消費を減らすことができます。

Hybrii チップが省エネの為に家電に搭載される場合、取り扱いが簡単なことは勿論、信頼性の高い堅牢な通信を実感出来ます。 家電がどの通信規格をサポートしているかを心配する必要が無く、また無線の電波が届くかとか、コンセントの電力位相が合っているかとかを気にすることなく、家電を家の中のどこに

でも置くことが出来ます。 **Hybrii** チップは、電力消費量などのデータを届ける為の最善の手段 – 無線あるいは既存の電力線 – を自動的に選択し、家全体あるいはビル全体まで範囲を拡張します。もし無線が干渉によりノイズが多ければ PLC が稼動し、また逆もしかりで、信頼性の高い通信を実現します。

グリーンヴィティ コミュニケーションズの、CEO 兼社長の Hung Nguyen 曰く、「**Hybrii** ファミリーの、シングルチップ エネルギーマネージメント ソリューションは、スマートグリッドとスマートエネルギーシステムによって、使用者と電力会社が、エネルギーと費用の削減が出来るようにすることを、助けるものです。我々のクラス最高のハイブリッドチップは、**HomePlug Green PHY** と **ZigBee** 規格の両方をサポートし、グリーンヴィティは、電気自動車の成長は勿論のこと、スマートエネルギー製品の普及を加速させることを目的にしています。」

Hybrii-XL, 産業及び民生向け

Hybrii-XL (GV7011) は、低価格と低消費電力の為に、高度に集積されたシングルチップで、**HomePlug Green PHY PLC** と、**ZigBee** 無線機能が集積されています。 **HomePlug Green PHY** と **ZigBee** は同時に使用可能で、高い信頼性と、堅牢な接続を可能にします。 **GV7011** は非常にコンパクトでありながら、アナログフロントエンド、RF、ベースバンド、MAC、内蔵メモリーを集積。さらに低電力エネルギーマネージメントの為に、マイクロコントローラー (MCU) をも集積しています。 **GV7011** は高性能で、最大データレートは、PLC モードで **9.8Mbps**、無線モードで **250kbps** となっています。多機能且つプラグアンドプレイとする為に、**Hybrii-XL** は複数のインターフェイスを備え、SPI、イーサネット 10/100 MAC、MII をサポートしています。

Hybrii-XL チップは、スマートメーター、省エネ家電、ホームゲートウェイ、ルーター、空調機、サーモスタット等の、**HEMS・BEMS** 用途の双方向通信のバックボーンを提供し、エネルギー使用を **50%以上削減可能な、需要応答及び負荷分散を可能にします。** マンションやアパートと言った集合住宅では、**ZigBee** が各戸内を無線でカバーしつつ、無線ではカバー出来ない長い距離を、既存の電力線を使ってデータを送ります。その他の用途としては、ソーラーインバータ、スマート照明等があります。

Hybrii-PLC, 電気自動車向け

Hybrii-PLC チップ (**GV7012**) は、電気自動車、電気自動車用充電ケーブル

(EVSE)、及び充電器をサポートする為に設計されました。 HomePlug Green PHY を有したシングルチップソリューションは、アナログフロントエンド、ベースバンド、MAC、内蔵メモリー、MCU を集積。 電力線を通じて、最大 9.8Mbps のデータレートをサポート。 GV7012 は、SPI、イーサネット 10/100 MAC、MII インターフェイスを搭載。 車載グレード温度(-40℃~+105℃)等厳しい環境に耐え得るように設計しており、Hybrii-PLC は、耐高温が要求される車載などの、要求の厳しい環境での使用に理想的です。

HomePlug Green PHY と ZigBee 規格

HomePlug Green PHY PLC と ZigBee 無線は、スマートグリッド、ホームエネルギー マネージメントシステム (HEMS)、ビルディング マネージメントシステム (BEMS) のデファクトスタンダードとして飛躍、米国の家電工業会 (AHAM) でも推奨されています。 さらに、国際自動車技術会 (SAE)、欧州自動車工業会 (ACEA) は、HomePlug Green PHY PLC を、電気自動車の AC 充電と急速 DC 充電の両方をサポートする充電システム用の通信規格として、選択しています。

販売時期と価格

Hybrii-XL (GV7011)と、Hybrii-PLC (GV7012) は、販売を開始しています。 価格及び追加情報については、 sales@greenvity.com もしくは、 mitch_yanase@greenvity.com までご連絡下さい。

グリーンヴィティ コミュニケーションズ について

グリーンヴィティ コミュニケーションズは、革新的で特許出願済みのスマート接続技術を持って、スマートエネルギー マネージメント、ホームエリアネットワーク (HAN)、電気自動車市場を一変させます。 グリーンヴィティは、電力線及び無線通信を開発し、他に類を見ないエネルギーマネージメント技術で、スマートメーター、ホームゲートウェイ、スマート家電、ソーラー、電気自動車市場での、広範囲なスマートエネルギー用途向けに、堅牢でインテリジェントな接続を可能にします。 グリーンヴィティは 2010 年から本格稼働、米国シリコンバレーに拠点を持つ、非上場企業です。 Web サイト : www.greenvity.com

###

プレスリリースについての問い合わせ先

Greenvity Communications
Angie Hatfield, Public Relations
angie@greenvity.com
PR@greenvity.com
+1 (425) 941-2895

日本語での問い合わせ先
Greenvity Communications
Mitsuru Yanase, Business Development
mitch_yanase@greenvity.com
+1 (650) 814-8453

Greenvity Communications、グリーンヴィティのロゴ、Hybrii は、米国特許・商標事務所に登録された Greenvity Communications, Inc.の商標あるいは登録商標です。 全てのほかの製品あるいはサービスの名称は、それら各々の所有者に帰属します。 © 2012 Greenvity Communications, Inc.